

日々の授業をさらに楽しく！

2019年度 教文研サマーセミナー

今年も研修の夏がやってきました。テーマは「日々の授業をさらに楽しく！」。今年度もセミナーの成果をお持ち帰りいただこうと、さらに面白くなるよう、講師の先生方(川崎市退職教職員の会)が準備中です。自分の目で見聞きし体験することで、独学では得られない問い方や説明の技術など、教室で教えるときのヒントを手に入れることができるのも魅力です。申込書にてお申し込みください。定員は各講座20人です。

7/6(土)

講座名：

特別講座

川崎市内で発掘される最後の石棺(せっかん)古墳の中をのぞいてみよう！

内容：塚越古墳で行っている発掘作業を見学させていただきます。発掘作業の都合上、夏季研修期間に「講座」を行うことができないため、教文研セミナーとは別枠としてご案内いたします。

場所：塚越古墳

この講座は教育公務員特例法22条に該当しません。

講師：東原信行 先生

講師紹介：小学校社会科教育研究会に長らく所属されていました。川崎市文化財調査員として多くの発掘調査に携わり、現在は溝の口にある大山街道ふるさと館にお務めです。

※暑さ対策、歩きやすい服装でご参加ください。

7/30(火) 9:00~11:30

講座名：心にひびく理科の活動

—実験や工作—をしよう

内容：今回は磁気浮上ケーブルカー、葉脈標本、クロマトグラフィーなど、科学(理科)工作や実験を体験しながら、理科授業に役立つ活動を行います。

場所：教職員会館1階

講師：爲谷貞義 先生

講師紹介：平成14年に市で初めての全国小学校理科教育研究大会が行われた時の研究会会長を務め、現在は川崎理科OB会の会長として生涯学習プラザのサイエンスキッズセミナーやサポートセンターでのサイエンスキッズ指導、川崎市内の小学校へ出前の理科工作指導をされています。

8/8(木) 9:00~11:30

講座名：授業に役立つ実技研修

内容：教員自身の書写力の向上とともに、授業でのヒントとなるように美しい字や読みやすい字の書き方、書の基本と実践を学びます。普段教室ではできない大きな文字も書いてみませんか。

場所：教職員会館1階

講師：大場貴子 先生

講師紹介：小学校に長く勤められ、国語科の常任委員をされていた大場先生。退職後は、川崎市長室の筆耕も務められました。現在、寺子屋事業の講師として中原区で書写を子どもたちにご指導されています。

持ち物：書道用具をご持参ください。

8/8(木) 13:30~16:30

講座名：

子どもと一緒に考える算数マジック

内容：工作でマジックの道具を作り、実演とともに、その中にある数理的な仕掛けを学びます。算数学習の基礎や発展学習にプラスし、子どもたちとともに考える学習が体験しませんか。

場所：教職員会館1階

講師：永井宏 先生

講師紹介：算数教育研究会の会長としてご活躍されていた永井先生。現在は、生涯学習のセミナー講師・寺子屋の先生としてマジックを用いた教材で算数のおもしろさを子どもたちにわかりやすく教えています。

教育公務員特例法22条に該当しますので、夏季研修計画として申請してください。市教委と確認済みです。対象者は、川教組組合員です。